

湯来ふるさと新聞

第71号(平成23年2月14日発行)

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

テング巢病撲滅作戦!

2月6日(日)に、魚切ダム周辺のテング巢病撲滅作戦を実施しました。

2月2日の中国新聞朝刊の記事がきっかけで、高所作業車をもっておられる方もよりメイトさんの応援がありました。

主に作業をしたところは、高所作業車が入る県道から魚切ダム管理事務所への侵入路沿いと、作業車の入らないとちが谷トンネル下の公園部分を、2グループに分かれて行いました。

高所作業車持参で参加してくださった安佐北区の小堀さんは、日常の仕事でも高所作業車を使って仕事をされているので、周りで見ていると「わあー」「ほおー」と思わず声が出るほどの仕事ぶりでした。

作業車の入らないところ



はもちろんノコギリによる手作業です。こちらも流石にもりメイトさんは4メートルにもおびる「長柄鋸」を上手に使って作業を進めてくださいました。



昼食は、ダム湖のそばにあるお好み焼き屋「風」さんでした。お好み焼きはもちろんです。お店の中にある大きな手づくり石釜を使って、ピザも焼いてくださいました。おかげでお腹はいっぱいになりました。お店で昼食をいただいたご縁で、切除了した桜の枝も「石釜の燃料に」ということでお好み焼き屋「風」さんに引きとっていただきました。

午後も作業は続けました。切除了した枝をそのまま放置しておく、その枝からまた病気が広がってしまうので、とにかく

回収しなくてはなりません。軽トラの入らない残雪がある公園から、少しずつ抱えて運び出しました。



作業は、大幅に時間延長になって、午後4時半頃に終了。それでも当初予定していた作業の3分の2くらいしかできていないと思われま。ダム湖の向こう側にある公園、白川町内会の公園、運動広場入口付近にはテング巢病になった桜があります。機会がありましたら、それらの桜も手当てしたいと思えます。

作業に参加した皆さん、ありがとうございました。

ふるさと新聞69号でもお知らせしたとおり、大前さんにいただいたアジサイの苗を植えたいと思っています。どこか、いい場所はありませんか?ごなかは植えてくださる方はいらっしやいませんか?いい情報があれば、お知らせください。

特産品フェスティバル「冬物語」

2月20日(日)午前10時から、湯来交流体験センターで「湯来特産品フェスティバル冬物語」が開催されます。

特産品の販売はもちろん、ポタン鍋づくり、だいがら餅つき体験のほか、神石高原町油木と佐伯区湯来のこんにやく交流イベントが催されます。こんにやく作り、こんにやくを使った創作料理体験などがあります。まさに、広島県の東と西のこんにやくコラボ企画。油木のこんにやくはどんな味なのか、体験してみたいかがでしょうか?

このほか、10時半から大森神楽団による神楽の上演(500円)、13時半から杉山ルミコさんのジャズピアノソロライブ(無料)があります。

雨天決行です。詳しいことは、湯来交流体験センターへお問い合わせください。

お知らせ

●2月10日発行の「ひろめーる」(広島市発行のメールマガジン)。ひろしま大好きエッセイ、市政に関わるリレートーク、市からのお知らせなどをメールで配信(中)に、佐々木(大)さんが執筆しています。リレートークのテーマは「地球・地域環境の改善に向けて」。湯来フロアが行っているクリーンウォークなどについて紹介し、ちよっとした提案をしています。ご覧

ください。

●2月20日(日)朝9時から、二葉の里からやってきた2本の桜を狐原山に植樹します。その後、正午まで、県道沿いにアジサイの苗を植えようと思えますので、都合のつく人は、朝9時に狐原山にスコップなどを持参して集合してください。

●春のクリーンウォークは、3月20日(日)を予定しています(荒天の時は、21日)都合のつく人は、ご協力をお願いします。

●3月下旬に発行される「らしくく」(市民参加の情報誌。生涯学習や市民活動に関するイベントや活動情報などを掲載)の取材を受けました。どんな紙面になっているのでしょうか?発行をお楽しみに。

●第2回まるごと湯来フェアが、3月5日(土)、コイン通りにあるさえきく夢市場前で行われます。湯来ふるさとプロジェクトが、手作りこんにやく、猪汁、炊き込みご飯などを出店・販売します。3月4日(金)の下準備(農改Cの調理室)と、当日の販売を手伝ってくれる人を募っています。都合のつく人は、事務局に連絡を。●3月の湯来フロア定例会は、20日(日)のクリーンウォークの後に行うことになりました。(荒天の時は21日)お間違いないようご注意ください。また、4月の定例会は都合により、4月3日(日)に行います。